

研究主題

「進んで英語を使おうとする児童の育成」

～指導者の指導力・英語力向上を通して～



佐倉市立下志津小学校

高德 結・中村 久絵

1 研究主題

「進んで英語を使おうとする児童の育成」 ～指導者の指導力・英語力向上を通して～

2 主題設定の理由

(1) 今日的な社会情勢より

『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について

～「新たな教師の学びの姿」の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成～（答申）より

令和3年答申において、2020年代を通じて実現を目指す学校教育が「令和の日本型学校教育」と示され、その姿は、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」と定義された。その際、教師の理想的な姿が「教師が技術の発達や新たなニーズなど学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて探究心を持ちつつ自律的かつ継続的に新しい知識・技能を学び続け、子供一人一人の学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たしている。その際、子供の主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えている。」と示された。

個別最適な学び、協働的な学びの充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現することは、児童生徒の学びのみならず、教師の学びにも求められる命題である。つまり、教師の学びの姿も、子供たちの学びの相似形であるといえる。主体的に学び続ける教師の姿は、児童生徒にとっても重要なロールモデルである。「令和の日本型学校教育」を実現するためには、子供たちの学びの転換とともに、教師自身の学び（研修観）の転換を図る必要がある。

(2) 千葉県における英語教育の状況より

文部科学省は、「第3期教育振興基本計画」（平成31年6月15日閣議決定）において都道府県ごとの「英語教育改善プラン」策定を決定し、このプランに基づいたPDCAサイクルの構築と英語教育の充実・改善を目指している。

千葉県では、小学校における計画や目標について以下のように示している。

計画の目的

外国語を使ってコミュニケーションすることを**楽しみ**、自己の考えなどを主体的に**発信する**力のある児童生徒の育成。

めざす児童の姿

Enjoy English 主体的に英語を使い、コミュニケーションを**楽しみ**、自分の気持ち等を伝え合うことができる。

小学校新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合について

(1) 目標指標

小学校教員の新規採用者の内、一定の英語力を有する者の割合を、2025年までに50%以上にする。

(2) 現状

・令和3年度に新規採用された教員の内、以下①②のいずれかを有する者 9.2%

①中学校または高等学校英語の免許状を有する者

②CEFR B2相当以上の英語力を有する者

(参考) CEFR B2相当以上の外部検定資格取得者 : 0.8%

CEFR B1相当以上 : 9.2%

(3) 目標達成のための具体的手立て

①教員採用候補者選考の「小学校：英語教育推進」枠の拡充

- 中・高いずれかの英語の免許状を取得または取得見込みの者
- CEFR B2相当の英語力を有する者（各種検定合格者など）

②「大学推薦特別選考」に「小学校英語推進」（CEFR B2相当の英語力を有する者）の枠を新設する。

③県内及び近隣の大学へ、養成段階において、CEFR B2相当の資格取得を目指すよう要請する。

| 採用年 | 2020 | | 2021 | | 2022 | | 2023 | | 2024 | | 2025 | |
|--------|------|----|------|------|------|----|------|----|------|----|------|----|
| CEFR | 目標 | 現状 | 目標 | 現状 | 目標 | 現状 | 目標 | 現状 | 目標 | 現状 | 目標 | 現状 |
| B2取得割合 | 10% | 1% | 15% | 0.8% | 20% | | 30% | | 40% | | 50% | |

目標を達成するための取組（施策の全体像と具体的な計画）

県の課題としては、生徒の言語活動時間の増加、教員の英語発話量の増加、教員の資格取得（専門性）がある。この課題を解決することで、生徒の英語力向上につながると考える。そのためには、授業は、教員が英語で行うことを基本とし、生徒が言語活動を通して英語を学べるよう授業改善を進める必要がある。さらに、教員の専門性を高めることで、授業の質を高めたい。

また、児童生徒の学習意欲向上を促すことで、自ら学んでいく児童生徒の育成に努める必要がある。

そこで、千葉県では、3つの柱「**授業の質の向上（授業改善）**」「**児童生徒の英語力・学習意欲の向上**」「**教員の英語力・専門性の強化**」を中心に、これらの課題解決に向けて施策を実行する。

(3) 地域の外国語教育の実態より（令和4年度 佐倉市内小学校23校が回答）

①今年度、外国語に関する校内研修は行いましたか。

はい（3） いいえ（20）

（はい…校内授業研究、授業展開の仕方についての研修）

②授業を主に担当している教員は誰ですか。

学級担任（16） ALT（6） 専科（0）

週2回の授業のうち、1回はALT、1回は学級担任（1）

③授業の計画・実施にあたって、指導案等（指導案、略案等）を作成・活用していますか。

| | |
|---|----|
| 教科書やLet's Try! の指導書や学習指導案例（文科省）をもとに授業を計画・実施している | 8 |
| 学校として指導案等が存在しており、それを使用している | 1 |
| 指導書等を参考に、担任が指導案等を作成し、使用している | 1 |
| ALTが作成した指導案等を使用している | 12 |
| 授業の計画・実施にあたり、指導案等を用意していない | 0 |
| その他 | 1 |

④指導案等を作成されている方に伺います。指導案等を作る際、工夫していることや意識していることがあれば教えてください。

(回答1校)

学習問題を示し、本時に定着させたい事項を明確にしている。

⑤ALTとの打合わせは、いつ、どれくらい行っていますか。※複数回答可

休み時間(21) 空きコマ(8) 放課後(4) 始業前(3) その他(3)
授業後(1) メール(1) 行っていない(0)

⑥ALTとの打合わせは、1回の授業につき何分くらいですか？

5～20分。10分程度との回答が最多。

⑦授業の中で、学級担任が**英語**を使う頻度が高いのは、どのような場面ですか。※複数回答可

| | |
|--|----|
| 児童に指示を出すとき(立つ、座る、教科書を開く、机を移動する等) | 21 |
| 児童を褒めるとき | 18 |
| 授業で行う活動(Let's Listen, Let's Watch and Think, ゲーム等)について説明するとき | 6 |
| 活動(Let's Listen, Let's Watch and Think, ゲーム等)を行う時 | 10 |
| その他 | 2 |

⑧授業の中で、学級担任が**日本語**を使う頻度が高いのは、どのような場面ですか。※複数回答可

| | |
|--|----|
| 児童に指示を出すとき(立つ、座る、教科書を開く、机を移動する等) | 2 |
| 児童を褒めるとき | 0 |
| 授業で行う活動(Let's Listen, Let's Watch and Think, ゲーム等)について説明するとき | 18 |
| 活動(Let's Listen, Let's Watch and Think, ゲーム等)を行う時 | 11 |
| その他 | 1 |

⑨日頃、外国語の授業に関してどのような困り感がありますか。※複数回答可

| | |
|-----------------------|----|
| レッスンプランの作り方(単元の組み立て方) | 6 |
| 自身の英語力 | 16 |
| 教具・教材の準備 | 5 |
| チームティーチングの行い方 | 6 |
| ALTとのコミュニケーションの取り方 | 6 |
| ALTとの打合わせ時間の確保 | 15 |
| 評価の仕方 | 13 |

- (1) より、教師自身が学び続けること、またその姿を児童に示すことが求められていること。
- (2) より、千葉県として「教員の英語力・専門性の強化」「授業の質の向上（授業改善）」を目指していること。
- (3) より、
- ・外国語に関する研修が不足していること。
 - ・自身の英語力に不安を感じている教師が多いこと。
 - ・学級担任がT1を務めていても、レッスンプランの作成はALTが行っている学校も多く、空きコマの少ない小学校では打ち合わせ時間の確保にも課題があること。
 - ・活動場面における英語使用量が少ないこと。

以上の理由から、本主題を設定した。

3 研究内容

- ①「指導者の指導力、英語力向上につながる研修のあり方について研究する。」
継続可能で、どの学校でも実践できる研修の方法やあり方について検討する。
- ②「指導者の変化と児童の英語使用における積極性との関係性について研究する。」
指導者の変化により、児童にどのような変化が見られるか分析する。

4 研究方法

1. 指導者の指導力、英語力向上*に向けた取り組みを行う。

- クラスルーム・イングリッシュ研修 ○文字起こし分析 ○アクティビティ研修
○シャドーイング ○ALTとの挨拶、日常会話、打ち合わせ、Small Talk
○研究授業 ○授業相互参観 ○レッスンプラン作成

- *指導者の指導力、英語力向上とは…・児童が意欲的に取り組める学習活動を設定し、授業の構成を工夫できるようになる。
- ・授業中に話す英語の質や量が向上する。
→授業の半分以上を英語で発話することを目指す。

2. 活動の設定を工夫し、授業実践を行う。

学習段階に応じた「活動」を設定する。

- 聞きたいと思う活動 <出会う→慣れ親しむ→活用する>
「相手のことを知りたい」「相手が話す英語を聞き取りたい」
- 話したいと思う活動 <口慣らし→慣れ親しむ→活用する>
「自分のことを伝えたい」「学習した英語を使いたい」「英語を使って○○したい」

3. 指導者と児童の変化から、研究の成果と課題について分析する。

①指導者

- ・指導者の変化について、授業の様子を動画撮影し分析する。

②児童

- ・児童の振り返りカードの分析をする。
- ・児童の授業中の様子を見取る。(動画撮影)
- ・児童の意識調査を行い、変化について分析する。

1. 外国語の学習は好きですか。
2. 外国語の授業で歌やチャンツにすすんで取り組んでいますか。
3. 外国語の授業の中で、英語を使って尋ねたり答えたりする活動にすすんで取り組んでいますか。
4. 先生や友達の話している英語を、聞こうとしていますか。
5. 英語をもっと話せるようになりたいですか。

5 研究の実際

①指導者の指導力、英語力向上に向けた取り組み

(1) クラスルーム・イングリッシュ

文部科学省から出されている『小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック』の中に、『クラスルーム・イングリッシュは、児童のリスニング能力を飛躍的に向上させるというものではなく、「英語の授業の雰囲気づくり」としての意味合いが強い。また、教師が積極的に英語を使用することにより、児童が一生懸命に教師の英語を聞こうとする態度を引き出すことにもなる。指導者（日本人の教師）も英語を使うよいモデルとして、授業中の指示や質問にできるだけ英語を使うように努力したいものである。』とある。

授業における指導者の英語発話量を増やし、英語でのコミュニケーションを楽しむモデルとなることを目指し、以下の取り組みを行った。

- 『小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック』の実習編にあるクラスルーム・イングリッシュのページを印刷し、研修の時間に読み合わせる。
- 文部科学省 mextchannel にある「クラスルーム・イングリッシュ」の YouTube 動画を視聴しながら、シャドーイングを行う。
(シャドーイングとは…『聞こえてくる英語に対して、まるで shadow (影) のようにすぐ後から追いかけて口に出して同じように発音し、まねをする練習方法』(宮野 2017) のこと)
- クラスルーム・イングリッシュの音声を CD に複製し、通勤時の車内等で継続的に聞く。
- 使用頻度の高いであろうクラスルーム・イングリッシュを A4 一枚にまとめて指導者に配付し、授業中いつでも確認できるようにする。



(2) 文字起こし分析

授業の様子を動画に撮り、文字起こしを行った。自分が話している英語について振り返り、「日本語で話していたが英語に変えられる部分」「英語で話していたが、不明確だったり文法が間違ったりしていた部分」などを各自分析した。

< 3年生担任の振り返り >

Please write your pairs name. And 予想して。 Please guess. Please guess.
 名前書くよ。 Pair name OK? And please guess pair's favorite things.
 3種類予想してよ。 予想。 One-minute left. One-minute left. One-minute. One-minute.
 Please guess. (Fruit, sport, and color.)

< 4年生担任の振り返り >

(ふりかえり) write reflection.
 OK. ~~じゃあ~~ Let's write reflect card. ふりかえり書きます。
 Sixteenth. みんなしゃべるのがんばったね。 Please sit down.
 ちょっと出すの後にして。 Ok. Do you have
 OK finish ではあいさつをしましょう。 Ok sit down. あいさつ please.
 ありがとうございました。(Thank you.)

(復習) reflection.
 じゃあ復習しましょう。 Stand up please.
 Clear fourdesk. しまつて。机の上も使うから。 ~~じゃあ~~ 方向とね、あれとでね。 Ok repeat after me.
 One two, turn right. Ok. Turn left. Ok. Turn left. Go straight. Go straight. Go straight. Stop.
 Turn left. Turn right. Turn right.

< 5年生担任の振り返り >

I say "I have English!". っていうたら English. OK? OK?
 書くっていうかマスを埋められる? そう。塗る。○とかつける。印付ける。OK?OK?
 Are you ready? Are you ready? When I say "I have English.", You mark English. ← エンターセ、見本のポイントに実際にやいなが。
 First Let's repeat after me.
 What do you have on Monday? One more time. What do you have on Monday? OK. Great.

(復習) Do you remember what we did last time?
 えっと今日は、前回何やったか覚えてる? さんは? in English please.
 Four o'clock. Get up at four o'clock. Four o'clock. Yes. What. Who? どなた? He. Very early.
 Let's review. Review. (歌)
 Repeat after me Remember? 覚えてる?
 日本どい直るx

< 6年生担任の振り返り >

Yes 13th. エンターセにマスを動かす。 → move your eraser 1 space.
 <コミュニケーション練習> (じゃんけんすごろくみたいなやつ)
 Today's communication ... do you remember this worksheet? Yes. "snakes and Ladders!"
 Do you remember? Today's start...today's start is 20. お?へびーず。へびじゃない。Snakes.
 Snakes. today's start is 20. Ok good. today's start is 20. goal is 40. Yes good. Rock scissors paper 1,2,3. If you...rock winner. Yes 1. If you scissors. By scissors. 1, 2. If you won by. not 5. paper. 1,2,3spaces. Ok? When you win with scissors. when you win with paper.
 Repeat after me. When you win with scissors. when you win with paper.

| | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|
| | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・果物, 食べ物とスポーツの言い方 ・Let's Chant ・ Let's Listen ・ Let's Watch and Think ・友達の好きなものを予想して聞き合う。 |
| | | ○ | ○ | ○ | <p>【第3時 友達に何が好きかを聞いたり, 答えたりしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant ・ 果物, 食べ物, スポーツの言い方 ・ステレオゲーム ・ Tシャツ作りに向け, 友達と聞きたいことを聞き合う。 <p>(Tシャツ作成は図工の授業として行った。)</p> |
| | | ○ | ○ | ○ | <p>【第4時 友達の好きなものを聞いて, 誰の Tシャツか考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant ・ Who am I? クイズ ・ Tシャツを贈り合う。 |
| <p>児童の振り返り (児童別)</p> <p>聞きたい</p> <p>聞きたい</p> <p>気づき</p> <p>聞きたい 話したい</p> <p>慣れ親しみ できた→楽しい</p> | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・○○さんの好きなものが知れてよかったです。みんなの好きなものが知りたいです。(第3時) ・デューユーライクとアイライクの区別があまりできなかったので, 次はもっとできるようになりたいです。(第1時) 今日の勉強で友達のことがよく知れてよかったです。(第2時) 友だちにすてきなTシャツをもらえてとってもうれしかったです。(第4時) ・英語が楽しくなってきました。いっぱい英語をやっている時に夢中で, もっと英語をやりたいです。友だちの好きなものを聞くのも楽しかったです。(第2時) ・たくさんのくだもの英語を言いました。マンゴーの絵が出たとき, マンゴーはふつうの言い方と同じなんだと思いました。(第1時) ・今日は友だちに聞いたりできてうれしかったです。○○さんにTシャツを作るために質問をして, しっぱいをせずにできたのでうれしかったです。わたしはもっとむずかしいのにも挑戦してみたいです。(第3時) すてきなTシャツを作れてとてもうれしかったです。(第4時) ・どんなフルーツが好き? って聞く英語がちょっとむずかしくてこんがらがっちゃったけど, たくさん言ったらできるようになってとてもうれしいです。今度はTシャツを作るのでがんばります。(第1時) 最初はいろいろなことをいうのができるか不安だったけど, ちゃんと全部言えたのでよかったです。Tシャツもすごくかわいいなと思いました。(第4時) |



友だちの好きなもの (色, くだもの, 食べ物, キャラクターなど) でデザインしたTシャツ

実践事例 2

| | | | | | |
|------------------|--|---|---|---|--|
| 学年 | 3 年生 | | | | |
| 単元名 | Let's Try!1 Unit7 This is for you. カードをおくろう | | | | |
| 単元目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(知技) ・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。(思判表) ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。(学) | | | | |
| 最終活動 | <p>自分が欲しい形や数を友達に伝え、集めた形でメッセージカードを作る。</p> <p>(Let's Try! でも同様。)</p> | | | | |
| | 聞 | | 話 | | |
| 出 | 慣 | 活 | 口 | 慣 | 活 |
| 学習段階に応じた活動 | | | | | |
| ○ | | | ○ | | <p>【第1時 形や身の回りの物を表す言い方を知ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形の言い方 ・<u>シェイプクイズ</u> ・<u>ポインティングゲーム</u> ・Let's Watch and Think ・指導者が作成したグリーティングカードを見て、最終活動への見通しをもつ。 ・<u>ミッシングゲーム</u> |
| ○ | ○ | | ○ | ○ | <p>【第2時 形の言い方に親しもう。ほしいものを表す言い方を知ろう。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ミッシングゲーム</u> ・Let's Watch and Think ・Let's Chant ・ほしいものを表す言い方 |
| | ○ | | | ○ | <p>【第3時 色や形、ほしいものを言う英語に親しもう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant ・Let's Listen ・作りたいカードについて考える。 ・<u>マッチングゲーム</u> (ババぬぎ) |
| | | ○ | | ○ | <p>【第4時 ほしいものをたずねたり、答えたりして、英語での会話を楽しもう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant ・お客さんとお店屋さんに分かれ、ほしいものを尋ねたり答えたりする。 ・メッセージカードを作る。 |
| | | ○ | | ○ | <p>【第5時 自分の作ったカードをしょうかいしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant ・作品を紹介し合う。 ・<u>マッチングゲーム</u> |
| 児童の振り返り (児童別) | <ul style="list-style-type: none"> ・今日は長方形以外の言い方をマスターしました。あと何かをわたし言い方も学びました。(第2時)長方形の言い方をマスターできた。メッセージカードをはやくやりたい。ひさしぶりに「はうめにー」など前の言い方も言えた。(第3時)カード作りは楽しかったです。代表で発表するとき、だれかが「すごい」と言ってくれてうれしかったです。英語も少しだけ聞き取れるようになりました。もーっと勉強したいです。(第5時) ・形を英語で言えるようになってから、メッセージカードをかくの | | | | |
| 話したい | | | | | |
| できた→向上心 | | | | | |
| 最終活動の意識 | | | | | |

| | |
|---------|--|
| 慣れ親しみ | <p>が楽しみです。(第1時) 今日いろんなことを学んでメッセージカードをかくのがさらに楽しみになりました。(第2時) メッセージカードをかくのが楽しかったです。相手にわたすのが楽しみです。(第4時) 今日メッセージカードをついにわたせるのがうれしいです。(第5時)</p> |
| 最終活動の意識 | <ul style="list-style-type: none"> • どんなメッセージカードを作るか楽しみです。(第2時) メッセージカードを作るのは少しむずかしかったけど、そのおかげで形をおぼえられました。(第4時) メッセージカードをしょうかいするのが楽しかったです。色や形など言うのが前はむずかしかったけど、今はかんたんになりました。これからも形を生活でいかしたいと思いました。(第5時) |
| 慣れ親しみ | <ul style="list-style-type: none"> • メッセージカードをかくときに、自分で英語が分かるようにしたいから、今度形の英語をやったときにぜひたいにおぼえたいです。(第1時) カードをかくときに、形、色、数を言わないとだから、いっしょうけんめいおぼえたいと思います。(第2時) 形の歌は前までむずかしいと思っていたけど、今日やったら前よりも言えるようになっていて、うれしかったです。(第3時) ばばぬきをやって、長方形とながまるを11月24日は言えなかったけど言えるようになりました。ばばぬきで苦手な形のカードが出たけどこのカードがほしかったから、下に書いてあるの(英語)を少し読んでやりました。(第3時) |
| 話したい | <ul style="list-style-type: none"> • 形を言うのがむずかしくて、さいごの何が消えたっていうのが分からず1問も正解できなかったの、最後には形を全部言えるようにしたいです。そして、いいメッセージカードを書きたいです。 |
| 慣れ親しみ | <p>(第1時) 前できなかった何が消えたのかの問題で前よりたくさん正解したので、ちょっと言えるようになったなあと思いました。渡したり、聞いたり、もらったりする言葉がむずかしかったです。このむずかしさも次回には言えるようになりたいです。(第2時) カードが無事できたのでよかったです。そして、もっともっと作りたい気持ちになりました。これからも外国語は楽しいものばかりだと思うので、ぞんぶんに楽しみながら勉強したいです。(第4時) 代表できんちょうしたけど、今までならった形、色、数が言えたので、いい気持ちで終われました。(第5時)</p> |
| できた→楽しい | |



ほしいものを尋ねたり答えたりする
(第4時)

メッセージカード作り
(第4時)



友だちや家族に向けて作った
メッセージカード (第5時)

実践事例 3

| | | | | | |
|------------------|---|---|---|---|---|
| 学年 | 4年生 | | | | |
| 単元名 | Let's Try!2 Unit3 I like Mondays. 好きな曜日は何かな？ | | | | |
| 単元目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子どもたちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を探ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(知技) ・自分の好きな曜日について、探ねたり答えたりして伝え合う。(思判表) ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。(学) | | | | |
| 最終活動 | <p>友達と好きな曜日を尋ね合い、クラスで一番人気なのは何曜日なのかを調べ、棒グラフに表す。</p> <p>(Let's Try! では、「ペアで質問し合い、自分と同じ曜日が好きな人を見つける」という活動が設定されていたが、児童の興味関心や他教科とのつながりを考え、変更した。)</p> | | | | |
| | 聞 | | 話 | | |
| | 出 | 慣 | 活 | 口 | 慣 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 児童の振り返り (児童別) | <p>・まだ曜日の言い方がむずかしくてぜんぜん言えません。月曜日と火曜日はかんぺきに分かるけど、ほかの曜日が言えないから今度はファイルに書いてぜんぶおぼえられるように努力したいです。(第1時) 今日是最初にノートに曜日の言い方を書いたらから、みんなで言う時にすらすら言えたし、友だちにも教えることができてうれしかったです。(第2時) 全部言えるようになったか</p> | | | | |
| | <p>話したい</p> | | | | |
| | <p>慣れ親しみ</p> | | | | |

| | |
|-------|---|
| 話したい | <p>ら、今度は英語っぽく言えるようにしたいです。(第3時)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日は曜日の言い方を知りました。木曜日を英語で言うのがむずかしかったです。もっと練習をしておぼえたいです。(第1時) 木曜日の言い方はまだしっかりおぼえていないので、おぼえたいです。けどこのUnit3は終わりなので、別の単元のときにおぼえたいです。月、火、水、金、土、日の言い方はかんぺきになりました。(第3時) |
| 慣れ親しみ | <ul style="list-style-type: none"> 天気の違いの時と同じで、最初はむずかしくてあまり言えなくても、何回も何回もやっているとなれてきて、かんたんになってふつうにおぼえられるなと思ってきました。今日もすごく楽しかったです。英語でしゃべれるようになって外国に行つてふつうにできたらいいなと思います。(第2時) |
| 話したい | <ul style="list-style-type: none"> 好きな曜日やきれいな曜日がいろいろありました。これからも、もっとすきな曜日やきれいな曜日などを調べていきたいです。(第2時) 今日友だちに伝わるように工夫しながら聞いたり、答えたりしました。8人も聞きました。一番多かったのは日曜日でした。人によってちがうんだなあと思いました。(第3時) |
| 聞きたい | <ul style="list-style-type: none"> クラスで一番人気の曜日が分かった。全部(予想が)外れていたけど、聞き方・答え方はマスターした。(第3時) |
| できた | <ul style="list-style-type: none"> 今日はいっきにおぼえられなくて少しむずかしかったので、友だちに聞いたりしました。もっと英語を知りたいです。またこんど英語をやったときは、もっとすらすら言えるようにしたいし、もっと言い方からがんばってやりたいです。(第1時) 友だちと会ったときはハローと言って、終わったときはテンキユウというのがびっくりしたし、もっと英語を知りたいです。(第3時) |
| 話したい | |



好きな曜日を
尋ね合う
(第3時)



みんなの好きな曜日を棒
グラフに表す (第3時)

6 研究内容の分析

①指導者の変化

指導者（学級担任）が授業中にどのくらい英語と日本語を使用しているのか、またどのような英語を使用しているのかを分析した。

A教諭（令和4年度…4年生）

| | | 挨拶 | めあて | 復習 | 歌 チャン ツ | Let's Play Activity | Let's Listen | Let's Watch & Think | ふりか えり | その他 | 合計 | 英語使 用率 |
|----------|-----|----|-----|----|---------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|-----|-----|-----------|
| R4 9月 | 英語 | 15 | 2 | | 12 | 48 | | 44 | 1 | | 122 | 37% |
| | 日本語 | 4 | 0 | | 60 | 60 | | 79 | 3 | | 211 | |
| R5 2月 | 英語 | 35 | 4 | 51 | 30 | 149 | | | 2 | | 271 | 57% |
| | 日本語 | 2 | 21 | 23 | 41 | 116 | | | 4 | | 207 | |

B教諭（令和4年度…5年生，令和5年度…6年生）

| | | 挨拶 | めあて | 復習 | 歌 チャン ツ | Let's Play Activity | Let's Listen | Let's Watch & Think | ふりか えり | その他 | 合計 | 英語使 用率 |
|----------|-----|----|-----|----|---------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|-----|-----|-----------|
| R4 9月 | 英語 | 14 | 22 | 10 | | 17 | 24 | | | 11 | 98 | 55% |
| | 日本語 | 3 | 34 | 2 | | 21 | 12 | | | 8 | 80 | |
| R5 6月 | 英語 | 17 | 15 | 35 | 34 | | | | 16 | 78 | 195 | 92% |
| | 日本語 | 0 | 2 | 2 | 2 | | | | 3 | 7 | 16 | |

C教諭（令和4年度…4年生）

| | | 挨拶 | めあて | 復習 | 歌 チャン ツ | Let's Play Activity | Let's Listen | Let's Watch & Think | ふりか えり | その他 | 合計 | 英語使 用率 |
|----------|-----|----|-----|----|---------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|-----|-----|-----------|
| R4 9月 | 英語 | 24 | 2 | 1 | 13 | 49 | | 37 | 7 | | 133 | 55% |
| | 日本語 | 3 | 2 | 3 | 7 | 44 | | 45 | 6 | | 110 | |
| R5 2月 | 英語 | 25 | 3 | 68 | | 180 | | | 3 | | 279 | 66% |
| | 日本語 | 1 | 1 | 11 | | 119 | | | 11 | | 143 | |

D教諭（令和4年度…3年生，令和5年度…5年生）

| | | 挨拶 | めあて | 復習 | 歌 チャン ツ | Let's Play Activity | Let's Listen | Let's Watch & Think | ふりか えり | その他 | 合計 | 英語使 用率 |
|----------|-----|----|-----|----|---------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|-----|-----|-----------|
| R4 9月 | 英語 | 14 | 8 | 20 | 9 | 56 | 47 | 51 | 11 | 15 | 231 | 84% |
| | 日本語 | 0 | 2 | 0 | 0 | 14 | 4 | 16 | 7 | 0 | 43 | |
| R5 6月 | 英語 | 24 | 22 | 77 | 11 | 165 | | | 13 | 43 | 355 | 92% |
| | 日本語 | 0 | 3 | 0 | 0 | 23 | | | 1 | 0 | 27 | |

E 教諭（令和 4 年度… 3 年生，令和 5 年度… 4 年生）

| | | 挨拶 | めあて | 復習 | 歌 チャン ツ | Let's Play Activity | Let's Listen | Let's Watch & Think | ふりか えり | その他 | 合計 | 英語使 用率 |
|----|-----|----|-----|----|---------------|---------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|-----|-----|-----------|
| R4 | 英語 | 26 | 33 | 24 | | 188 | | | 14 | 69 | 354 | 76% |
| 9月 | 日本語 | 0 | 26 | 5 | | 46 | | | 11 | 21 | 109 | |
| R5 | 英語 | 18 | 21 | 14 | | 130 | | | 8 | | 191 | 68% |
| 6月 | 日本語 | 0 | 24 | 0 | | 60 | | | 7 | | 91 | |

※計上の仕方…一文を 1 として数えた。呼名や O.K.などのつぶやきは除外した。

(例) Let's start English class. How are you? Hanako. How is the weather? O.K. → (3)

C 教諭の発話についての分析

(R 4 9月)

はい，pencase. In your desk. Only textbook and card. ごちゃごちゃするからさ。
 Pen case, file in your desk. Textbook and card on your desk. File.
 じゃあここ読みます。One, two. Ok.
 Make pair. Ok. 2,2 でいけるかな。じゃあ Make pair. (机を動かしながら)ぐるん，はい。2,2,2,2

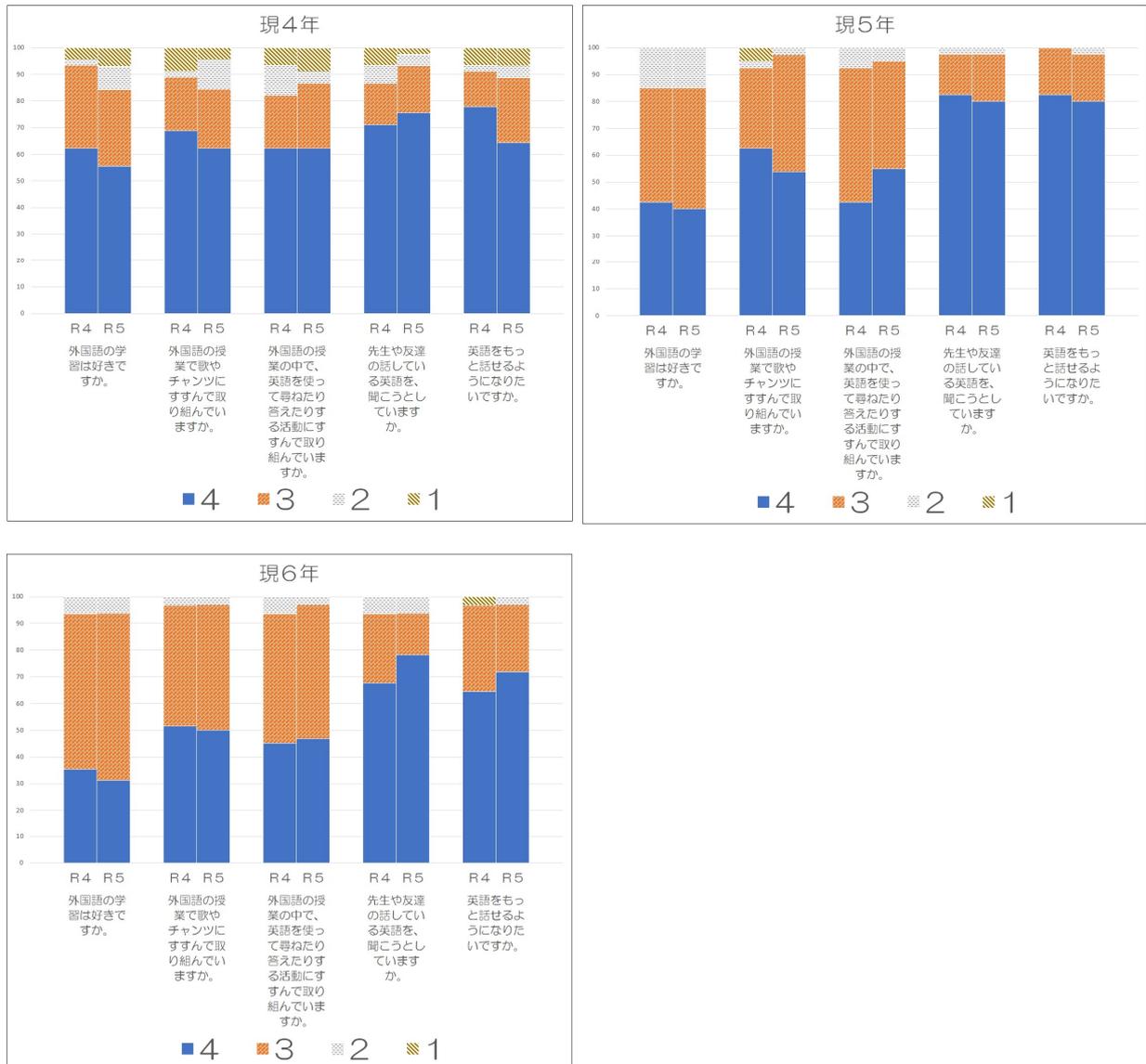
(R 5 2月)

Let's play keyword game. Move your desk. Face to face. Together pair.
 Move your desk. Face to face.
 (ジェスチャーを付けながら) Clear your desk. Clear your desk. Clear.
 Put only one eraser (消しゴムを見せて) between. center. One eraser. One eraser.
 I say one room. One room I say. If I say keyword, you take eraser. OK?
 Ok. First keyword is gym. Practice. 練習。Repeat after me. Gym. Gym. OK.
 Hands on your head. Hands on your head. OK?

- ・“Clear your desk.”という英語を使うようになったことで、「机の上をきれいにする」という指示を簡潔に出せるようになった。
- ・「ペアで机を向かい合わせにする」という指示を出す際，“make pair”しか使っていなかったが，“Move your desk” “face to face”などの英語を使用するようになった。
- ・「消しゴムを一つだけ出す」「手を頭の上に乗せる」などの指示を全て英語で行うことができている。
- ・英語に対し苦手意識がある児童の理解を助けるため，ジェスチャーを付けたり，実物を示したりしている。

②児童の変化

・意識調査（令和4年10月→令和5年6月）



- ・外国語の学習は好きですか。
- ・外国語の授業で歌やチャンツにすすんで取り組んでいますか。
- ・外国語の授業の中で、英語を使って尋ねたり答えたりする活動にすすんで取り組んでいますか。
- ・先生や友達の話している英語を、聞こうとしていますか。
- ・英語をもっと話せるようになりたいですか。

- 4 はい
- 3 どちらかと言えばはい
- 2 どちらかと言えばいいえ
- 1 いいえ

・振り返りカード

【A児】

(R4・1月)

| |
|-------------------|
| とさいの言いかたをおぼえた |
| どうぶつの言いかたがむずかかった。 |
| ういづをたせた。 |

「おぼえた」「むずかしかった」と、一文の振り返りが多かったが、英語の音や文字について、深く思考している様子が見られるようになった。



(R5・6月)

目をつぶってしるべき日の言いかたを言えるようになった。あとは発音を工夫して言いたい。曜日のこともテーと言ってよく聞いた。曜日の名前の最後にテーと言った言葉ができた。曜日の聞き方とかは他の聞き方と同じ

(R5・6月)

amは午前、pmは午後。amのmとpmのmは午前午後の中の文字だと思った。予定はまた見ないと言えな

他者との関わり合いを楽しみながら学習に取り組んでいる。

(R5・4月)

さいの如やさいの言いかたが分た。それだけとっまじなから/おぼえられたりできるよになつてきてさいしりますとたのしいなと思えるよになりました。今日もたのしかったです!!

【B児】

(R5・5月)

「おぼえた」「できようになった」と児童が自覚することで、英語学習に対し前向きに取り組むようになっていく。

うに入つたしさいの言いかたが分た。それだけとっまじなから/おぼえられたりできるよになつてきてさいしりますとたのしいなと思えるよになりました。今日もたのしかったです!!

7 研究のまとめ（成果と課題）

①「指導者の指導力、英語力向上につながる研修のあり方について研究する。」

○成果

- ・ クラスルーム・イングリッシュの練習をしたことにより、授業中に英語で指示を出せる場面が増え、授業における指導者の英語使用率が向上した。
- ・ 授業内容（単元の導入なのか、終末なのか／ALTとのチームティーチングなのか、担任一人での授業なのか 等）によって、指導者が話す英語の量や内容は変わるため、一概に英語使用率だけで判断することはできないが、「授業の半分以上で英語を使用する」という目標を設定することで、できるだけ英語を使おうとしたり、日本語を使う場面を精選したりといった意識の変化が見られた。
- ・ 文字起こしをして、自分が話している内容を客観的に知ることにより、より明確で簡潔な指示を意識するようになった。
- ・ レッスンプランを作成することで、見通しをもって授業を行ったり、使用するクラスルーム・イングリッシュを想定したりすることができた。また、ALTとの連携が円滑に行えた。
- ・ レッスンプランを作成することで、指導と評価の一体化につながった。
- ・ ALTに全て任せるのではなく、学級担任がT1としての意識をもって授業に取り組めるようになった。

△課題

- ・ アクティビティについて、「楽しい」というだけでなく、どのような思考が伴うのか、どの学習段階で有効かなどについて、追究をしていく必要がある。
- ・ より詳細な分析を行うには、担任だけでなく、児童やALTの言葉も文字起こしする必要がある。また、ALTに文字起こしした英語を確認してもらうことで、より正確な英語をめざすことができると考える。
- ・ 研修時間の確保に課題がある。指導力向上に向けて、継続した研修が必要である。
- ・ 教科化されたのが最近であること、指導学年が3年生以上であることなどから、指導者全員が意欲や興味、向上心を同じようにもって取り組むことは難しいと感じられた。

②「指導者の変化と児童の英語使用における積極性との関係性について研究する。」

○成果

- ・ 学習段階に応じた活動を設定することで、抵抗感をもたず、前向きに学習に取り組む児童の様子が見られた。
- ・ 最終ゴールを単元の最初に示すことで、目的意識をもたせることができた。児童の振り返りから、ゴールを意識し、それを目標に授業に取り組んでいる児童が多いことが分かった。
- ・ 指導書通りではなく、児童の実態や興味に合わせたアクティビティや最終活動を取り入れたことで、意欲的に学習に取り組む様子が見られた。
- ・ 振り返りを行うことで、できるようになったことや、まだできないことについて、児童自身が意識する様子が見られた。
- ・ 他者との関わりを大切にしながら学習に取り組んでいる様子が見られた。

- ・外国語に対し抵抗感が強かった一部児童の抵抗感の減少が見られた。
- ・意識調査の「外国語の授業の中で、英語を使って尋ねたり答えたりする活動にすすんで取り組んでいますか。」「先生や友達の話している英語を、聞こうとしていますか。」という問いに対する肯定的解答がやや増加した。

△課題

- ・英語に対し苦手意識をもっている児童にとっては、必ずしも英語での指示や説明が増えることがプラスに働くわけではないため、丁寧に支援を行うなど注意が必要である。
- ・外国語学習に対し、全体的に肯定的な児童が多いが、聞く活動と比較すると話す活動に対する肯定的回答がやや少ない傾向があった。千葉県外国語教育推進計画でも課題とされている「発信型」の技能を伸ばしていくために、児童が「話したい」「聞きたい」と思う活動について追究したり、人前でのスピーチの機会を増やしたりしていきたい。

【参考文献】

- ・文部科学省. 小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック, 2017
- ・加藤拓由. クラスがまとまる! 男女が仲良くなれる! 小学校英語コミュニケーションゲーム 100. 明治図書出版, 2015
- ・加藤拓由. ペア・グループで盛り上がる! 英語が大好きになる! 小学校英語ゲーム&アクティビティ80. 明治図書出版, 2019
- ・宮野智靖. 新ゼロからスタートシャドーイング. Jリサーチ出版, 2017
- ・瀧沢広人. 小学校英語の授業パーツ100. 明治図書出版, 2019